



東吾妻町

議会だより

第33号

平成26年5月1日

発行：東吾妻町議会



赤ちゃん集まれ♡

保健センターの育児支援で
24組の親子が赤ちゃんマッサージ

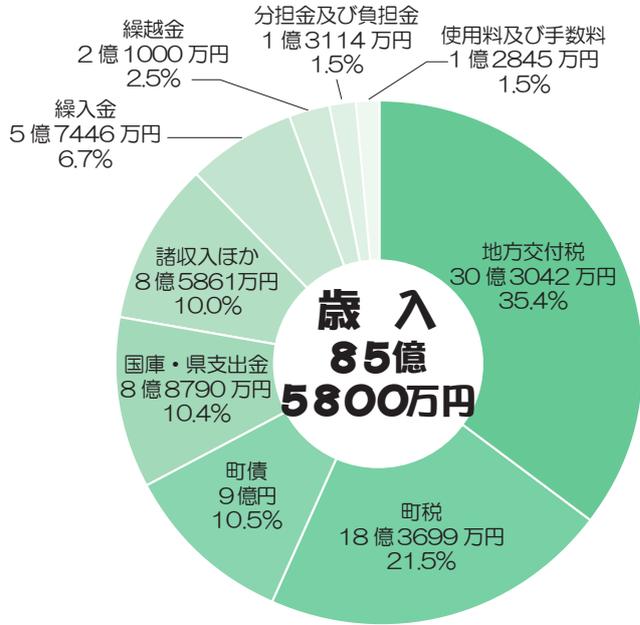
3月定例会

平成26年度一般会計当初予算を可決……………P2
学校給食センターの設置を決定……………P7
3議員が町政一般質問……………P10

当初予算

5800万円を可決

一般会計前年度比
2.7パーセントの増



平成26年第1回定例会を、3月5日から18日までの14日間の日程で開催しました。今定例会では、町長から提出された承認案件1件のほか、26年度当初予算、条例の制定や改廃、25年度補正予算など議案39件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、町政一般質問では、3人が登壇し、町政をたいただきました。

※予算額は、千円以下の単位を切り捨てて表示しています。

歳入
町税は、18億3699万円、1.4割増(2513万円)の増となります。

地方交付税は、0.2割(724万円)減の30億3042万円を見込んでいます。

国庫支出金は、9.7割(3635万円)増の4億970万円、

7割(3635万円)増の4億970万円、

県支出金は、30.5割(2億996万円)減の4億7819万円です。

繰入金は、財政調整基金、地域の元氣臨時交付金基金などからの繰り入れが、5億7446万円となります。

町債(町の借金)
統合中学校建設事業債、臨時財政対策債などが減額となり、6.1割(5850万円)減の9億円です。

平成26年度末の町債残高見込額は、一般会計で105億145万円、すべての会計を合



▲第3子以降の保育料を無料化し、子育てを支援します
保育園児37人、幼稚園児34人の家庭が対象となります

平成26年度一般会計

85億

3月定例会

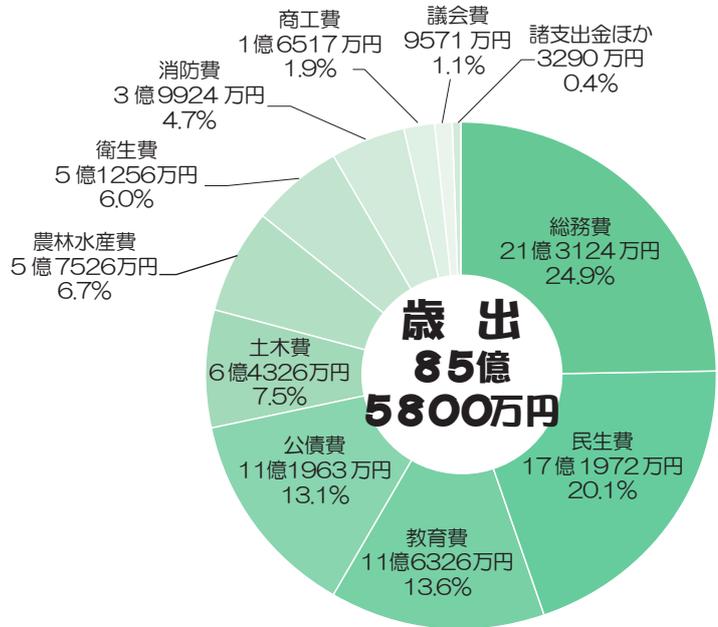
予算編成方針

町長は、予算の提案理由の中で、基本的な考え方を述べました。

国の26年度予算は、社会保障をはじめとする義務的経費などを含め、聖域なく予算を抜本的に見直した上で、経済成長に資する施策に重点的に予算を配分するとされています。



町においては、重点投資と財政規律のバランスを図りながら、町民と行政の協働により、「人と自然の息吹が未来を奏でる笑顔あふれるまち」を着実に推進することを踏まえて予算を編成しました。



歳出

合わせて、149億325万円となり、町民1人あたりに換算すると約96万円です。

総務費では、都市住民を受け入れ、町民の生活支援などの地域活性化に貢献してもらう事業、地域おこし協力隊事業に319万円、萩生地区活性化事業（ビジタートイレ建設）に3953万円、溪谷自然公園事業（吾妻峡

猿橋新設計）に3億4151万円を計上しています。

民生費では、坂上地区に学童保育所を開設するための準備（591万円計上）を進めるほか、消費増税対策として、臨時福祉給付金（4185万円計上）、子育て世帯臨時特例給付金（1222万円計上）を支給します。また、保育所の第3子以降の保育料無料化を実施します。

衛生費では、肺がん検診（665万円計上）を実施します。また、あがつま共同霊園の区画増設工事（3045万円計上）を行います。農林水産業費では、農機具などの導入補助（400万円計上）の対象者を拡充するほか、萩生川西地区基盤整備事業に3591万円、群馬県植樹祭事業（当町が会場）に204万円を計上しています。

商工費では、住環境の向上と商業の活性化を図るため、住宅新築改修等の補助（1300万円計上）を拡充するほか、空き店舗の解消に向けて、対策補助金（400万円計上）を用意しています。土木費では、道路維持費に1億657万円、道路改良費に2億1780万円を計上し、町道の管理を行います。消防費では、消防ポンプ自動車2台の購入（3500万円計上）、地域防災計画の改定（950万円計上）を予定しています。

教育費では、中学校の統合準備経費に1871万円、統合中学校施設整備事業（部室新築、通学バス回転場整備など）に2億1315万円を計上しています。また、幼稚園の第3子以降の保育料無料化を実施します。

衛生費では、肺がん検診（665万円計上）を実施します。また、あがつま共同霊園の区画増設工事（3045万円計上）を行います。農林水産業費では、農機具などの導入補助（400万円計上）の対象者を拡充するほか、萩生川西地区基盤整備事業に3591万円、群馬県植樹祭事業（当町が会場）に204万円を計上しています。

商工費では、住環境の向上と商業の活性化を図るため、住宅新築改修等の補助（1300万円計上）を拡充するほか、空き店舗の解消に向けて、対策補助金（400万円計上）を用意しています。土木費では、道路維持費に1億657万円、道路改良費に2億1780万円を計上し、町道の管理を行います。消防費では、消防ポンプ自動車2台の購入（3500万円計上）、地域防災計画の改定（950万円計上）を予定しています。

一般会計予算を問う

財政の健全化

議員 町債（借金）残高を減らすには、償還（借金返済）をして、起債額（借金）を抑えないといけない。財政の健全化をどう考えるのか。

町長 町民ニーズには、事業の優先順位を付け、財政負担のバランスを考えながら執行していきたい。

議員 財政の健全化には、無駄な歳出を削減

議員 財政の健全化には、無駄な歳出を削減

町債残高一覧

区分	25年度末現在高	26年度末見込額
一般会計	105億6616万円	105億145万円
国保特別会計（施設勘定）	1533万円	1178万円
地域開発事業特別会計	2億3105万円	1億7935万円
下水道事業特別会計	32億2014万円	31億1747万円
簡易水道特別会計	1億8444万円	1億7772万円
水道事業会計	9億8452万円	9億1546万円
合計	152億166万円	149億325万円

することもある。覚悟を決めて取り組む考えは。

町長 行政改革を日々の課題として捉え、取り組んでいきたい。

組織改編と人件費

議員 今後、行政組織の改編を考えているようだが、その経費（人件費）は予算に入っているのか。

総務課長 現段階では、予算に反映していない。

地域防災計画の改定

議員 地域防災計画改定業務の中身は。

総務課長 土砂災害警戒区域指定、大雪災害対策を含めて、現行の計画を見直したい。

議員 計画を見直すこと、実践することへのリーダーシップは。

町長 町民の生命、財

産を守るため、しっかりと指示していきたい。

特別支援員、マイタウンティーチャールの配置

議員 小学校の特別支援員、マイタウンティーチャールの予算が削減されているが。

教育長 学校現場の実態を把握して見直しを行い、状況に応じて必要な人員を配置し、教育の充実を図ってきたい。

平成26年度 会計別予算額

会計名	歳入・歳出			
	26年度	25年度	対前年比	
一般会計	85億5800万円	83億3600万円	2.7%	
国民健康保険特別会計	事業勘定	21億9688万円	21億1753万円	3.7%
	施設勘定	9260万円	9286万円	△0.3%
後期高齢者医療特別会計	1億9403万円	1億9202万円	1.0%	
介護保険特別会計	14億7903万円	14億5069万円	2.0%	
地域開発事業特別会計	8137万円	1億2919万円	△37.0%	
下水道事業特別会計	5億2891万円	5億9135万円	△10.6%	
簡易水道特別会計	6979万円	6128万円	13.9%	

公営企業会計名	収入		支出		
	26年度	25年度	26年度	25年度	
水道事業会計	収益的	2億2070万円	1億9988万円	2億2070万円	1億9988万円
	資本的	660万円	1800万円	1億2884万円	1億2855万円

肺がん検診事業の開始など、評価できる点もあるが、若い世代が定着し、産み育てる環境づくりは代わり映えない。

く、教育予算の特別支援員やマイタウンティーチャールの削減、統合中学校予算の肥大化などが目に付く。

町民生活を守りながら、財政の健全化を進めることが感じられない。よって、本案に賛成できない。

平成26年度当初の特別会計予算、企業会計予算

地域開発事業 37・0%の減

歳入歳出の総額は、前年度に比べて37・0割（4781万円）の減です。

歳入の主なものは、使用料435万円、一般会計などからの繰入金6604万円、諸収入558万円です。

歳出は、宅地造成事業費、情報通信事業費、発電事業費を合わせて2628万円、公債費（借金返済）5509万円です。

下水道事業 10・6%の減

歳入歳出の総額は、前年度に比べて10・6割（6244万円）の減です。

歳入の主なものは、使用料1億8895万円、一般会計などから

▼下水道事業特別会計に管理費が組まれている箱島・岡崎汚水処理施設



の繰入金1億9111万円、町債（借金）5440万円です。

歳入は、建設事業費1億1663万円、施設管理費1億6118万円、公債費（借金返

簡易水道 13・9%の増

歳入歳出の総額は、前年度に比べて13・9

割（850万円）の増です。

歳入の主なものは、使用料3570万円、一般会計からの繰入金935万円、町債（借金）400万円です。

歳入は、維持管理費5528万円、公債費（借金返済）1451万円です。

水道事業 収益的収支10・4%の増

給水戸数4495戸、年間配水量149万立方メートルの見込みです。

水道事業収益、費用ともに前年度に比べて10・4割（2081万円）の増です。

また、建設的投資費用として、送配水設備工事費に5591万円、企業債償還金（借金返済）に6905万円を計上しています。

国民健康保険 事業勘定3・7%の増

施設勘定0・3%の減

事業勘定の歳入歳出の総額は、前年度に比べて3・7割（7934万円）の増です。

歳入の主なものは、保険料4億3670万円、国や県などの交付金のほか、一般会計からの繰入金8522万円です。

歳出は、保険給付費14億7516万円が主なものです。

また、施設勘定（国保診療所）の歳入歳出の総額は、前年度に比べて0・3割（26万円）の減です。

後期高齢者医療 1・0%の増

歳入歳出の総額は、前年度に比べて1・0割（201万円）の増

です。

歳入の主なものは、保険料1億2655万円、一般会計からの繰入金6658万円です。

歳入は、後期高齢者医療広域連合納付金1億9049万円が主なものです。

介護保険 2・0%の増

歳入歳出の総額は、前年度に比べて2・0割（2834万円）の増です。

歳入の主なものは、保険料2億1945万円、国や県などの支出金のほか、一般会計などからの繰入金2億4719万円です。

歳入は、保険給付費14億4945万円が主なものです。

豪雪対策関連経費などの補正を含めた 25年度一般会計予算 総額87億6215万4千円に

第6号となる一般会計補正予算では、2月の記録的な豪雪に伴う除雪費などとして、歳入歳出を5610万円追加。第7号となる補正予算では、歳入歳出を1898万5千円追加。さらに、第8号となる補正予算では、豪雪による被害への支援経費などとして、歳入歳出を6711万円追加し、総額87億6215万4千円としました。



総務管理費、災害救助費、商工費、住宅費などで増額。社会福祉費、保健衛生費などで減額。財源（歳入）として、町民税、地方交付税、寄附金、財政調整基金繰入金などを充てています。

一般会計の20事業は、25年度中に終了できなかったため、26年度に繰り越すことになりました。なお、統合中学校施設繰越事業は次のとおり。

平成26年度へ事業を繰り越す

25年度中に終了できなかったため、26年度に繰り越すことになりました。なお、統合中学校施設繰越事業は次のとおり。

平成25年度 補正予算一覧

会計名	補正額	予算総額
一般会計	1億4219万円	87億6215万円
国民健康保険特別会計	事業勘定	△2822万円
	施設勘定	△262万円
後期高齢者医療特別会計	△587万円	1億8615万円
介護保険特別会計	△2947万円	14億2501万円
地域開発事業特別会計	△500万円	1億2419万円
下水道事業特別会計	△4052万円	5億25万円
簡易水道特別会計	△876万円	7322万円

一般会計補正予算（主なもの）

車庫等雪害対策事業	600万円
事業所等雪害対策事業	500万円
被災住宅復旧支援事業	4500万円
農業災害対策事業（追加）	1000万円
道路維持費（追加）	4200万円
庁舎建設基金積立金（追加）	2億円
財政調整基金積立金（追加）	1億5500万円
福祉医療事業（減額）	△2761万円
国民健康保険特別会計繰出金（減額）	△5573万円
道路改良費（減額）	△4990万円



▲建設中の学校給食センター

施設が完成すると、幼稚園、小・中学校の給食が賄われます

学校給食センター設置条例（平成26年8月1日施行）を可決しました。同センターの場所は矢倉の旧岩島第一小学校敷地内で、名称は東吾妻町立学校給食センターです。同センターの設置に伴い、これまで使用されてきた4つの学校給食共同調理場は廃止と

なります。**【質疑】** 条例案の提案時期は議員 現在、給食センター建設関連の公金支出で訴訟が起き、行政執行の違法性が問われている。法に抵触していることが確定した場合に、その行為が無効となる規定があるが間違いなのか。

総務課長 そのように理解している。**議員** 訴訟の結果によっては、無効になることも否定できない状況であるのに、条例を提案しているが。**教育長** 司法の判断は別として、8月の施行をを目指すことから提案した。**議員** 司法の判断が出ていない状況も考慮したい。

て、6月定例会で提案することは考えなかったのか。**副町長** 給食センター建設にめどが立ったので、条例を提案した。**議員** 仮に条例が可決され、訴訟で違法性が確定した場合、この条例の扱いは、どうなるのか。**総務課長** わからない。現在は係争中であり、勝訴の方向で考えていきたい。**議員** 訴訟で違法性が

学校給食センターの設置を決定

天狗の湯源泉ポンプ 交換事業	420万円	町道田谷・貫井線道路改良事業	1000万円	町道松谷・六合村線 道路改良事業	448万円	町道1245号線災害復旧事業	300万円
吾妻溪谷自然公園整備事業	1553万円	町道鳩ノ湯線道路改良事業	560万円	町道田谷・貫井線県 小規模農村整備事業	640万円	廻り目境界復元業務	200万円
農業災害対策事業	1000万円	地域自主戦略交付金 事業	4883万円	街路事業用地買収業務	4001万円	車庫等雪害対策事業	600万円
農業災害対策事業	1000万円	県単小規模土地改良 事業	971万円	農業用施設災害復旧 事業	355万円	事業所等雪害対策事業	500万円
町道馬場・手子丸線 道路改良事業	690万円	下宿地内法定外公共 物測量用地調査業務	350万円	林道ユーシン線災害 復旧事業	802万円	被災住宅復旧支援事業	4500万円

▼林道ユーシン線の災害復旧現場



確定すると、行政執行が無効となる規定があるが、給食センター自体は、どうなるのか。
総務課長 検討していない。

給食の配送計画は

議員 8月施行するのに、現時点で給食法の基準を守る、確実な給食の配送計画（5中学校がある時点での計画を含む）が示されていないが。
教育課長 8月までに示したい。

議員 条例案を判断する前提の資料（配送計画）提供がなく、無責任と言わざるを得ない。
町長 細部にわたる配送計画は、今後対応していく。理解願いたい。

水道料金、下水道使用料などの消費税率を改定

水道料金、簡易水道料金、公共下水道使用料、農業集落排水使用料、合併処理浄化槽使

用料などにかかる消費税を8割にします。

■国民健康保険診療所条例の一部改正

医薬品の容器代などにかかる消費税を8割にします。

■老人ホーム入所判定委員会条例、介護保険事業運営協議会条例

老人ホーム入所判定委員会、介護保険事業運営協議会ともに、町

の要綱により規定されていたものを条例化するものです。

■特別養護老人ホームいわびつ荘運営事業特別会計条例の廃止

いわびつ荘の運営が、平成26年度から指定管理者へ移行することに伴い、特別会計を廃止します。

■小口資金融資促進条例の一部改正

小口資金融資の借換可能な期間（平成15年7月1日から26年3月31日）を1年延長し、27年3月31日までと改

正しました。

■職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正

平成18年の給料構造改革により導入されていた現給保障制度（経過措置）を廃止します。

■公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正

簡易郵便局郵便切手等購入基金条例の一部改正

■地域開発事業特別会計条例の一部改正

■保育所（園）条例の一部改正

■社会教育委員条例の一部改正

■青少年問題協議会設置条例の一部改正

町道路線を廃止、認定

八ツ場ダム関連事業の土地改良事業、国や県の事業に伴う町道路線の変更などです。

【廃止路線】
三島地内3件



▶認定路線となった松谷地内の町道

松谷〓三島地内1件
三島地内13件
松谷地内4件
川戸地内1件

【認定路線】

スポーツの町を宣言

明るく健康的で人間性豊かな社会はみんな

一 スポーツに親しみ、健全な心と体をつくりましょう。

一 スポーツを楽しみ、運動の喜びを分かち合っ

一 すべての町民が暮らしにスポーツを取り入れ、元気あふれるまちづくりをすすめましょう。

海の家を廃止に

吾妻広域町村圏振興整備組合（吾妻郡の6町村で組織）で運営してきた海の家を廃止します。

廃止後の海の家は、施設が所在する新潟県長岡市に無償譲渡（平成26年4月1日）されます。

なお、同組合の施設の廃止や財産の処分には、関係する6町村の議会の議決が手続きとして必要です。

みなさんからの請願・陳情

今定例会では、請願1件、陳情2件を審査しました。

審査の結果が本会議で報告され、次のように決まりました。(敬称略)

採択となりました

(総務建設常任委員会で審査)

◎陳情書 町道新井・横谷・松谷線(厚田～三島間)の拡幅改良工事

提出者 厚田区長会長・新井区長 片貝一英ほか
14名

趣旨採択となりました

(総務建設常任委員会で審査)

◎「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかなる制定を求める意見書に関する陳情書

提出者 日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)



▲町道新井・横谷・松谷線の根古屋橋付近

連合会 北関東事業本部エリアマネージャー 村上義典

継続審査となりました

(総務建設常任委員会で審査)

◎請願書 公衆用道路の拡幅改良及び新設について

提出者 大戸上宿区長 恩田紀夫
紹介議員 佐藤聡一

請願・陳情のしかた

◎請願・陳情とは

町政に対する皆さんの意見や要望を請願・陳情として受け付けています。

町議会議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といえます。
◎請願・陳情の書き方と提出方法

- ・受付締切日：定例会前に開かれる議会運営委員会の前日(休日の場合はその前日の午後5時15分まで)
- ・提出先：議会事務局
- ・必要記載事項

◎請願(陳情)の表題
◎請願(陳情)の趣旨、理由

提出年月日
請願(陳情)者の住所、氏名、電話番号、印

請願の場合は、紹介議員の署名(または記名押印)

あて先(東吾妻町議会議長)

議員紹介

東吾妻町議会議員補欠選挙で、当選(就任)した議員を紹介します。

任期は、平成26年4月20日から27年5月12日までとなります。

しげの よしゆき
重野能之議員



表彰

地方自治の振興発展に貢献した功労者として、2名が表彰(平成26年2月20日付)され、議会初日に議長から伝達が行われました。

受賞者各位の今後のますますのご活躍を期待します。

○群馬県町村議会議長会表彰＝町議会議員在職4年＝菅谷光重議員
○群馬県町村議会議長会表彰＝町議会議員在職10年＝浦野政衛議員



菅谷議員



浦野議員

一般質問

町政を問う

除雪協力体制構築のために

条例や要綱を定めるべき

答 今回の大雪の体験を踏まえて検討する

Q 今回の雪害では被害を受けた。120年に一度の大雪災害に対し、町民の協力もあって除雪がされた。

通常の除雪体制は、どのように組み立てられているのか。また、要綱は定めてあるのか。

A 積雪10センチ以上の場合、町所有のグレーダーと4トダンプ、2トダンプを一台ずつ出動させているほか、地区別

に7社の建設業者に作業委託している。例年、積雪30センチ程度を想定していた。このことを定めた要綱などの文書はない。

Q 今回のような大雪に備えて、効率よく作業ができるようにするために文書化しておくべきではないか。

A 平成26年度の予算に盛り込んである、地域防災計画の見直しの

中で行いたい。

Q 今回の大雪の際、町長はどのように対応し、命令を出していたのか。

A 天気予報で情報は得ていた。2月15日早朝、停電と大雪について認識した。7時に災害警戒本部を設置した。役場に出向いたのは16日の午後であった。

Q 防災無線の効果は高かったが、お知らせ

や除雪協力に終始して、火災や二次災害の防止について放送されなかったが。

A 除雪作業を急がなければならぬ理由は、緊急車両の通路の確保だった。

謝している。国や県の方針を受け、町として農家の負担が軽くなるよう支援をしていく。

Q 通常の除雪の際も自賠責加入など、関係法令に沿った形でトラクターなどの協力をお願いしていくには、条例や要綱を定めて費用弁償などするべきではないか。

A 今回の経験を踏まえて検討する。



須崎幸一議員

Q 過疎計画事業の位置づけを、どう捉えているか。

A 過疎計画は、平成

22年4月より町内全域が過疎地域の区域にな

り、27年度までを計画期間として22年9月に

Q 各施策における計画事業の実施結果と成

過疎計画の効果的な事業は何か

答 利便性向上と

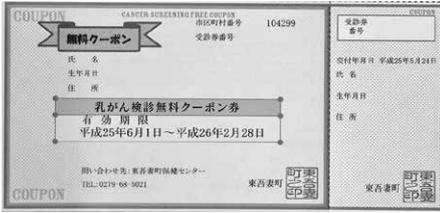
安全安心を守ること、福祉医療など

制定した。

国からの総合的かつ計画的な対策を実施するために、必要な特別措置がされるようになった。



根津光儀議員



対象者へ個別に配布されるクーポン券

女性特有のガン検診の受診率向上を

答 再通知などをきめ細かく実施していく

Q 女性のガン検診向上のために、無料クーポン券を配布しているが、現在の状況は。
A 平成25年度の受診率は、子宮頸がん検診25割、乳がん検診29割となっている。

Q 郡内では高い受診率といえるそうだが、さらなる向上が必要ではないか。
A 再通知に電話連絡などを取り入れ、多くの人に受診していただく努力をすべきだ。

Q 今後2年間で、新規に過疎計画事業を行う予定はあるか。
A 過疎地域自立促進

Q 高齢化の中、病気を診るから、暮らしを見る実践が必要になるか。
A 在宅での介護費用は、施設入所の3分の



青柳はるみ議員

1弱。介護を予防し、在宅で介護できる仕組みの整備は切実な課題だ。少しの支えで、地域で暮らし続けることができる人は多いと思う。

日常生活圏ニーズ調査をし、体制づくりの実現に取り組む。地域再生準大賞を受賞した大戸診療所に、大いに学んでいきたい。

果、課題は何か。

A 各事業年度に県へ事業実績として提出している資料があるので、その内容を今後報告したい。

Q 過疎債を発行する場合の基本的考え方は何か。
A 過疎債は、元利償還金（借金返済）の70割が普通交付税の基準財政需要額に算入される財政措置の優位な起

Q 過疎計画策定後4年間で、特に町民生活にとって効果的な実施事業は何か。
A ハード面では、町民の利便性向上と安全安心を守るため、道路などのインフラ整備や消防ポンプ自動車を配備。ソフト面では、社会保険施策として福祉医療事業など、総合的に自立促進事業を行っている。

Q 今後2年間で、新規に過疎計画事業を行う予定はあるか。
A 過疎地域自立促進

Q 計画終了時、その成果をまとめ、事業報告書として作成し、ホームページなどで公表する考えはあるか。
A 十分に検証し、町民のみなさんのもとより、議会に対しても情

報を示したい。



▶ 過疎債を活用して配備した消防ポンプ自動車

委員会の動き

総務建設 常任委員会

1月23日

町長、産業課長、建設課長、同課職員、議会事務局長が同行し、山梨県富士吉田市内で循環資源の活用、道の駅事業運営などを目的に、視察研修を実施しました。

最初に「株富士リバース」を訪問し、木質有機肥料や燃料チップの生産販売について説明を受けました。

エネルギー供給の情勢が不安定化していく中、伐採材や剪定枝などを積極的に資源として活用しているのとことです。

また、燃料チップは当町にあるバイオマス発電事業者にも供給しており、畜産業との連携や企業誘致の可能性にも話題が及びました。

次に「道の駅富士吉田」にて、駅長より施設の概要、運営形態などの説明を受けました。

道の駅周辺を地域活性化エリアと位置づけ、計画的に整備を行い、レストラン、キッズランド、富士山レーダードーム館、ドッグランなどが整備されています。



◀道の駅での視察研修

お客様がリフレッシュするとともに、繰り返し立ち寄る（リフレイン）施設であることを目指し、全スタッフが頑張っています。

運営形態は、一般財団法人「ふじよしだ観光振興サービス」による指定管理で、施設の管理、観光誘致や観光イベント事業などを展開しています。

以上の2施設は、今後の当町にとって参考となるものが多く充実した研修となりました。

第1回臨時会 平成26年1月30日

介護用ベッドなどの 購入契約の締結を決定

特別養護老人ホームいわびつ荘の介護用ベッド類を更新。電動ベッド40台やマットレスなどを購入しました。契約の内容は次のとおり。
契約金額 1155万円
契約相手 株式会社タカサキ医療器（高崎市） 代表取締役 板谷越則良

議案などの審議結果

議案名等	議員名簿	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議決日	
							橋爪英夫	佐藤聡一	根津光儀	樹下啓示	山田信行	水出英治	轟徳三	茂木恒二	金澤敏	青柳はるみ	須崎幸一	浦野政衛	一場明夫	菅谷光重		
第1回 臨時会	平成26年1月30日																					
物品購入契約の締結(特別養護老人ホームいわびつ荘ベッドほか)		14	-	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1/30

写真募集のお知らせ

議会だよりに掲載する写真（コメントを含む）を募集しています。

町の風景や行事などを広く募集します。

議会だよりへの掲載時期は、編集作業の都合上、議会広報対策特別委員会に一任とさせていただきます。

人物が特定される写真については、応募者が事前に掲載の了解を得ていただきますようお願いいたします。

議案などの審議結果

議案名等	議員名簿	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議決日
							橋爪英夫	佐藤聡一	根津光儀	樹下啓示	山田信行	水出英治	茂木恒二	金澤敏	青柳はるみ	須崎幸一	浦野政衛	一場明夫	菅谷光重		
第1回 定例会 平成26年3月5日～18日																					
専決処分の承認(平成25年度一般会計補正予算 第6号)		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/5
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
簡易郵便局郵便切手等購入基金条例の一部改正		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
地域開発事業特別会計条例の一部改正		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
老人ホーム入所判定委員会条例		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
介護保険事業運営協議会条例		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
特別養護老人ホームいわびつ荘運営事業特別会計条例の廃止		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
保育所(園)条例の一部改正		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
小口資金融資促進条例の一部改正		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
水道事業給水条例の一部改正		13	-	11	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	3/17
簡易水道事業給水条例の一部改正		13	-	11	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	3/17
公共下水道使用料条例の一部改正		13	-	11	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	3/17
農業集落排水使用料条例の一部改正		13	-	11	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	3/17
浄化槽市町村整備推進事業に関する条例の一部改正		13	-	11	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	3/17
学校給食センター設置条例		13	-	7	5	可	-	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	3/17
社会教育委員条例の一部改正		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
青少年問題協議会設置条例の一部改正		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
国民健康保険診療所条例の一部改正		13	-	11	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	3/17
平成26年度一般会計予算		13	-	8	4	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	3/17
平成26年度国民健康保険特別会計予算		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成26年度後期高齢者医療特別会計予算		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成26年度介護保険特別会計予算		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成26年度地域開発事業特別会計予算		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成26年度下水道事業特別会計予算		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成26年度簡易水道特別会計予算		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成26年度水道事業会計予算		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成25年度一般会計補正予算 第7号		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成25年度一般会計補正予算 第8号		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
平成25年度国民健康保険特別会計補正予算 第4号		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算 第1号		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成25年度介護保険特別会計補正予算 第2号		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成25年度地域開発事業特別会計補正予算 第1号		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成25年度下水道事業特別会計補正予算 第4号		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成25年度簡易水道特別会計補正予算 第4号		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
町道路線の廃止		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/5
町道路線の認定		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/5
「スポーツの町」宣言		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
吾妻広域町村圏振興整備組合規約の変更に関する協議		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
吾妻広域町村圏振興整備組合の規約変更に伴う財産処分に関する協議		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかなる制定を求める意見書に関する陳情書(趣旨採択)		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
陳情書 町道新井横谷松谷線(厚田～三島間)の拡幅改良工事(採択)		13	-	12	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席
 議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。(議長 1番)
 ※…地方自治法第117条により、本人除斥。

まちな声

「若人に夢と希望の町へ」

荒木 哲 さん
(金 井)

平成23年3月11日の東日本大震災、福島第一原子力発電所の原発事故の映像ニュースは、全国の人々を震撼させました。

3月16日、朝、福島県南相馬市からの避難者受け入れの要請を受けた東吾妻町は、即、避難者受け入れ計画を作成し、その日の午後には、車両6台、人員12人を送り、避難者を迎えに行き、町内の各施設に受け入れました。

3月17日には、この大震災の被災者への救援物資の受付が始まり、各会場へ次々と多くの食料品などが運び込まれてきました。近隣町村の被災者への支援の心情の暖かさが会場にあふれ出ているのを見て、人間の生命の奥底に流れている人間愛の美しさと感じました。

3月18日、上毛新聞に『福島から避難者310人』、東吾妻町のホテル「コニファーいわびつ」に午前8時55分ごろ第1陣の211人

がバス5台に分乗して到着と報じられました。

これらのニュースを知ったとき、わが町の被災者への支援に取り組む姿勢は、全国に先駆けて、迅速で真心のこもった対応でした。町政に無関心な私ではありますが、この人間に寄り添った温情のある行政を身近に感じられ、有り難く思いました。

近年、地方財政は急速に悪化が進んでいます。これに加え、少子高齢化社会への急速な進行は、介護問題を抱え、さらに財政をひっ迫させる要因となっています。財政困難の中での山積する難問に直面する町政を取り巻く環境は、実に厳しいものと言えます。

この厳しい環境の中で、財政の健全化を基本ベースに、東日本大震災に対して示した町の対応を原点として、人権尊重の精神を堅持し、どうか英知を結集して、町政の進路を正しく進めていただきたいと思います。

欧米諸国は、学校教育の授業の一環としてボランティアが組み込まれ、社会生活に参加する前段階として、子どもたちに育まれています。日本においては、この文化は浅く、社会に浸透していませんが、私たちはNPO、ボランティアなどの活動を広く推し進め、町の発展のために、若人に夢と希望の輝く町へ！微力ながら努力しなければならないと思います。

編集後記

太陽の力強さを感じ
る季節になりました。
本年は2月14日から15
日に記録的な豪雪にな
り、町民の皆様には大
変なご苦労があったと
思います。被災された
方々には心よりお見舞
い申し上げます。

さて、平成26年第1
回定例会において、新

年度予算も編成されま
した。また、大雪に対
する除雪費などの専決
処分の報告並びに補正
予算の追加があり、大
雪の甚大さを痛感しま
した。皆さんとともに
力強い東吾妻町になる
ことを願いつつ、本年
も町民皆様のご理解、
ご協力をお願いいたし
ます。

広報委員 樹下啓示

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は6月6日開会予定

議会の会議は、特別な場合を除き公開されて
います。

傍聴の手続きは、役場3階の議会事務局で
受け付けています。

所定の用紙に住所、氏名、年齢の記入をお
願いします。

発行／東吾妻町議会 編集／議会広報対策特別委員会
〒377-0892 群馬県吾妻郡東吾妻町大字原町594-3

TEL 0279-68-2111 FAX 0279-68-4900
E-mail : gikai@town.higashiagatsuma.gunma.jp